税の種類と累進課税

納める先と納め方で税を分ける。所得が多いほど高い税率がかかる（税率は例）

	直接税	間接税
国税	所得税・法人税 など	消費税・酒税 など
地方税	住民税・固定資産税 など	地方消費税 など

国税：国に納める　地方税：都道府県・市町村に納める

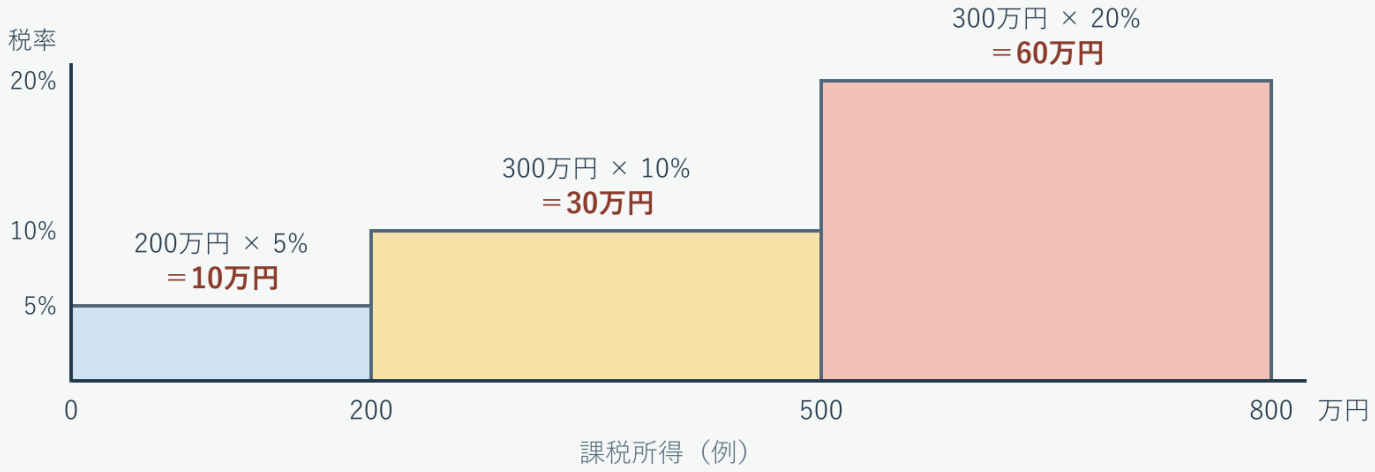
直接税：納める人と負担する人が同じ

例：所得税は、所得を得た人が自分で納める

間接税：納める人と負担する人が異なる

例：消費税は、買い物で客が負担し、店などが納める

累進課税：所得が多いほど、高い税率がかかる部分が増える（例）



課税所得800万円の人

10 ＋ 30 ＋ 60

＝ 税額100万円

課税所得200万円の人なら
200万円 × 5% ＝ 10万円

高い税率は、超えた部分だけにかかる

金額・税率は説明のための例で、実際の所得税率ではない。国税・地方税の分類は財務省「税の種類に関する資料」による（2026-10-08確認）。